

Business Gallery

第321回

あきみね
暁峰 (株)

—— チャレンジ精神で世の中から求められる新しい製品を！

「モノづくりの基本は、勇気とチャレンジ。知恵を出し、工夫を重ねていけばいろんなものをつくることができる」。こう話すのは、液晶パネルの再生を中心に、ユニークな製品を数多く製造している暁峰 (株) の代表取締役である小林翔社長。またも新しい製品を実用化し、拡販とさらなる進化を目指して奮闘中だ。

当社は、1999年 (平成11年) 1月の設立。再生液晶パネルを主体に、デジタルサイネージ、LED製品、中古パソコンなどの販売を行っている。アイデアあふれる新しい製品を開発するのが暁峰の何よりの特徴。とりわけ、液晶やLEDを使った製品では“面白い”モノを次々と世に送り出している。今回紹介するのは、セキュリティ機器 (防犯カメラ) とエコエネルギー (太陽光発電) を融合した、WEB防犯カメラ付きソーラーパネルLEDライト「AMS-CAM (アムスカム)」である。

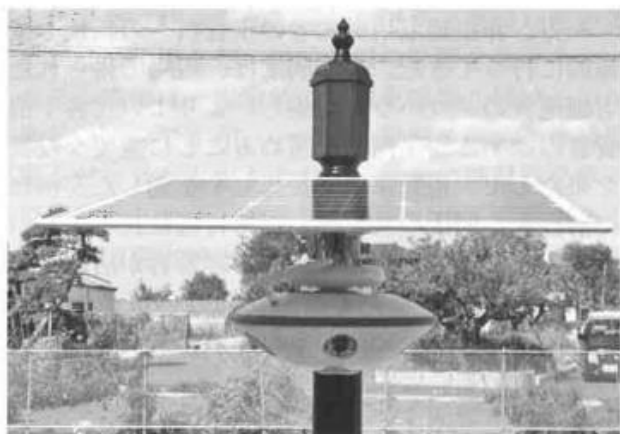
ソーラー電源だけで動くので電気代はかからず、電気配線工事も不要、支柱などに取り付けるだけである。そして、防犯カメラとしていつでもスマホから設置現場の映像確認ができる。実際、筆者もデモをしてもらったが、300万画素の高画質レンズを搭載しており、スマホでくっきり現場

代表取締役
小林翔社長

の様子をみることができた。昨年夏頃に商品化をし、その後徐々に納入実績を重ね、今年の8月には実用新案の登録も済ませた。

今では、警察への納入をはじめ、貸しコンテナの防犯カメラとして利用されることもある。この手軽さと便利さを考えると、他にもいろいろな活用シーンが想定される。今後は、病院や福祉施設、学校にも拡販を進めていく予定で、珍しいところでは、さい銭荒らし防止のためお寺や神社などからの引き合いもあるという。さらに昨今、自然災害が多発するなかにあって、自治体の危機管理室からの問い合わせも来ているとのことで、公園や避難場所などにもこの先設置が広がっていくであろう。

このアムスカム、さらなるバージョンアップも。近々、スマホとの間で音声録画や音声発信が可能になるよう開発中で、スマホ電源を確保できるUSB給電ポート付きの製品の製造も進めているという。ゆくゆくは、「アラート機能を付加することも考えていきたいとのこと。「市場のニーズに合わせて進化を！」とは小林社長。世の中から求められるモノを食欲に追求し、社会貢献を果たしていきたいとしている。



AMS-CAM(アムスカム)

企業概要

暁峰 (株)

企業コード：271098441

法人番号：4030001053668

所在地：春日部市下大增新田416-2

代表：小林 翔氏

設立：1999年 (平成11年) 1月

年売上高：約1億6000万円 (2017年12月期)

URL：http://www.akimine.co.jp/